

子宮頸部レーザー円錐切除手術クリニカルパス

氏名

経過	手術当日 /		手術翌日(退院日) /
観察	手術前の体調を確認します。	看護師が定期的に体温・血圧・症状の変化を観察していきます。 痛み・吐き気が強い時は遠慮せず言ってください。   	
安静	病棟内にいるようにしましょう。	手術後からベッド上です。 足の感覚がもどり次第歩行できます。 初回は看護師が付き添います。 	制限はありません。 
食事	前日21時から絶食、 当日朝6時から絶飲食。  	手術後、看護師が観察後、水分をとることができます。 夕食から普通食または治療食が開始されます。 	普通食または治療食が出ます。 
清潔	手術の日はシャワーには入れません。 手術前に歯磨きをしてください。 		退院後シャワー浴ができます。 
排泄	手術前にトイレを済ませてください。 	足の感覚がなければベッドの上で尿器で取ります。 足の感覚がもどれば、トイレに行けます。 (初回は看護師が付き添います。)	トイレに行くことができます。 
診察 処置		手術後は歩行の様子・排尿の有無を確認します。	退院前の診察を行います。 (内診することがあります。) 
薬物 療法	手術が午後の場合、脱水予防 の目的で点滴を行います。	手術後点滴を2本行います。 	
説明	入院後、術前のオリエン テーションを行います。 	飲食再開時間や初回歩行について説明を行います。	退院療養計画書の説明に 沿って説明を行います。
目標	手術の目的・内容が理解できる。	痛み・吐き気があればコールが押せる。	異常な出血・痛みがない。 退院後の注意点がわかる。

症状・経過によっては、スケジュール通りにならない場合があります。

2005年12月 作成 (2019年7月13日 改訂) パス委員会承認 聖隷浜松病院 C8病棟